



2011-2012年度 R.I. テーマ



「薔薇」 写真提供：長田 達明 会員



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

- ◆ 会長 森 國光 ◆ 幹事 三浦 茂
- ◆ 発行 会報委員会 11月担当 石 崎

第2146回例会 11月22日(火)

- ◆ 点 鐘 森 國光 会長
- ◆ 司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ ロータリーソング 「我等の生業」
- ◆ ゲスト

NPO法人富山ISO普及支援センター
理事 長谷川 清 様

ハッピーバースデー

・11月28日 扇 谷 夫人

◆ 会長挨拶

皆さん、こんにちは。

一段と寒くなり、白い山肌が麓に近く寄り添ってきました。これからは、益々ラーメンが美味しい季節です。みんなで沢山ラーメンを食べましょう。

さて、プロ野球は日本シリーズも終わりソフトバンクが優勝しましたが、読売ジャイアンツでは何か騒動が起きている様です。わたし個人的な思いとしては、組織を乱す無礼な奴としか思えません、皆様はどう思われますか。

さて、スピーチネタが詰まったら自分の仕事の話をする

れば良いという誰かの教え通り、飲食の売上げ構成比について少しだけお話をします。

価格競争が出来る企業だけが生き残れる、現在の外食産業の姿は果たして本来の目指す外食産業の目的なのか。たとえば、250円の牛丼の原価は一体いくらなのか。時給1000円を支払う為には何杯の牛丼を売れば良いのか。材料費はどれだけのなのかと不安にさえなってしまう。

食の安全を踏まえた上で、適正価格とは幾らなのかを考えないと、大切なお客様が企業競争の犠牲者になってしまう事にも成りかねないと心配になります。

本日の卓話は長谷川清様です。宜しくお願ひいたします。

◆ 出席報告 (大城委員)

- ・出席率 会員28名中(出席免除者1名) 16名 59.25%
- ・欠席者 原君、廣濱君、久津谷君、牧野君、宮崎君、佐々木君、沢泉さん、千田(則)君、関君、田代君、吉田君の諸君
- ・前々回 (2144回) の修正 なし

◆ 幹事報告

○魚津市暴力追放運動推進協議会より

- ・暴力・飲酒運転追放地域安全パトロールの実施について

創立1968年 (昭和43年) 5月27日 (第2610地区内創立順位19)

例 会：火曜日 12:30 於. にかわ信用金庫本店5 F TEL (0765) 24-1155 第3例会 18:30 於. 喜楽 TEL (0765) 22-0715

☆11月度例会案内

| | | |
|----------|----------|------|
| | 活動内容 | 例会場 |
| 11/29(火) | 卓話担当：木下君 | 信金5階 |

★11月のSAA補助

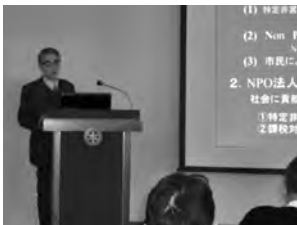
石崎君・扇谷君の諸君です。よろしくお願いします。

◆ニコニコボックス

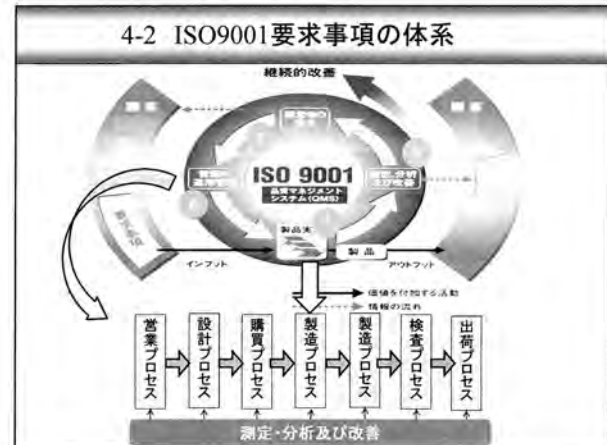
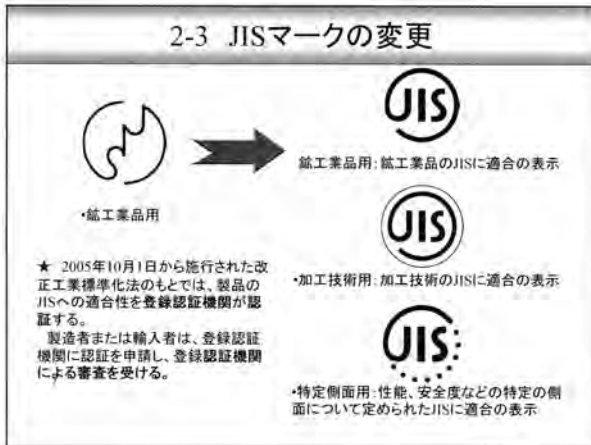
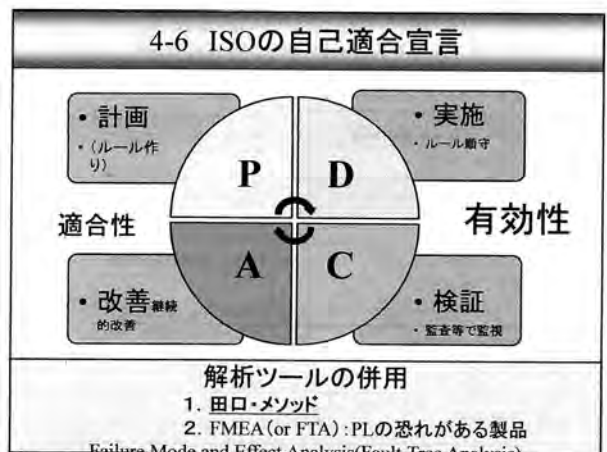
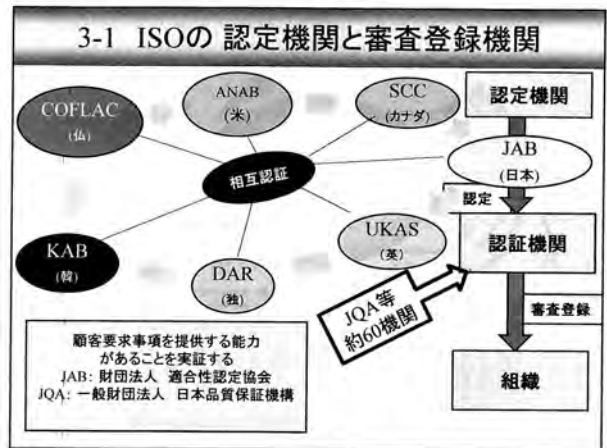
- ・慶野 達二君：15年余り前、長女がロータリーのお陰でオーストラリアへ留学させていただきました。その時、ホストをしてくれた夫婦が魚津を訪ねてくれました。

今週までの合計額 286,000円

◆卓話「ISOで品質は良くなるか？」



NPO法人
富山ISO普及支援センター
理事長 長谷川 清 様



3-3 ISO関連の認証

2011.11.1 現在

| ISO番号 | 品名 | 登録数 | 備考 |
|---------------------------|--------------------------|--------|-------------|
| ISO9001 BS5750:1997 | 品質 マネジメントシステム (MS) | 37,026 | 238 |
| ISO14001 BS7750:1996 | 環境 MS | 20,085 | 113 |
| ISO 13485 | 医療機器品質 MS | 157 | 0 |
| ISO 22000 | 食品安全 MS | 280 | 4 |
| ISO 27001 | 情報セキュリティ MS | 17 | 0 |
| ISO 20000 | IT サービス MS | | |
| OHSAS 18001 BS8800をベース | 労働安全衛生 MS | | |
| エコアクション21 | 環境経営システム (環境負荷の削減・日本環境省) | 6,887 | 90 魚津市 3 |

4-3 ISO 9001-2008 要求事項

| | | | |
|-----|------------------|-----|---------------------|
| 4 | 品質マネジメントシステム | 7 | 製品実現 |
| 4.1 | 一般要求事項 | 7.1 | 製品実現計画 (サービスも含む製品) |
| 4.2 | 文書化に関する要求事項 | 7.2 | 顧客関連のプロセス |
| 5 | 経営者の責任 | 7.3 | 設計・開発 |
| 5.1 | 経営者のコミットメント | 7.4 | 購買 |
| 5.2 | 顧客重視 | 7.5 | 製造及びサービス提供 (トレーニング) |
| 5.3 | 品質方針 | 7.6 | 監視機器及び測定機器の管理 |
| 5.4 | 計画 | 8 | 測定、分析及び改善 |
| 5.5 | 責任、権限及びコミュニケーション | 8.1 | 一般 |
| 5.6 | マネジメントレビュー | 8.2 | 監視及び測定 (内部監査) |
| 6 | 資源の運用管理 | 8.3 | 不適合製品の管理 (特許ok) |
| 6.1 | 資源の提供 | 8.4 | データの分析 |
| 6.2 | 人的資源 | 8.5 | 改善 |
| 6.3 | インフラストラクチャ | | |
| 6.4 | 作業環境 | | |

第2147回例会 11月29日(火)

- ◆ 点 鐘 森 國光 会長
- ◆ 司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ ロータリーソング 「我等の生業」

㊦㊦ ハッピーバースデー ㊦㊦

・11月30日 関 夫人

◆ 会長挨拶

皆さん、こんにちは。

明後日が12月だと言うのに、大変穏やかな毎が続いています。

さてこの一週間のニュースの中で、大阪のダブル選挙の結果が大変話題になりました。38歳のタレント弁護士さんが、既成政党を脅かすまでの集団を造り上げた現実を皆さんはどう感じられましたか。政治の世界は私達庶民には解かりませんが、当たり前を解りやすく説明しながら、隠さないでオープンな庶民の目線で大衆を巻き込む。「あなた達は、倒産会社の従業員ですよ」と、大阪市役所に向かったの演説や、大阪の再生と言う目的を明確にしての言動は、まさに今の日本の抱えた共通の思いに繋がると感じました。これをきっかけに何か明るい光の見える国造りになればと思います。

◆ 出席報告 (沢泉副委員長)

- ・出席率 会員28名中(出席免除者1名) 22名 81.48%
- ・欠席者 畠山君、廣濱君、慶野君、千田(則)君、田代君の諸君
- ・前々回(2145回)の修正 なし

◆ ニコニコボックス

- ・吉田 築夫君：11月24日、入善RCでガバナー公式訪問8クラブが終了する事が出来ました。ありがとうございました。いい勉強にもなりました。
- ・長田 達明君：チューリップテレビで当社の製品を紹介して頂きました。出演料はもらえなかったけど…。
- ・扇谷 一郎君：今年一年元気にゴルフ出来ました。本日まで26回のうち19回のコンペで4回優勝出来ました。いずれも小さなコンペの為まとめてニコボックスで収めさせていただきます。

今週末までの合計額 299,000円

◆ 幹事報告

☆12月度例会案内

| | 活 動 内 容 | 例会場 |
|----------|---------------------------|-----------------|
| 12/6(火) | 卓話担当：佐々木君 理事会 | 信金5階 |
| 12/13(火) | クリスマス家族会 | ホテル グランミラージュ |
| 12/20(火) | クラブ年次総会：会長・幹事 Rの友・情報紹介 | 信金5階 |
| 12/27(火) | 年末につき休会 | |

★12月のSAA補助

大城君・吉田君の諸君です。よろしくお願いします。

◆ 卓 話 「災害続発の一年

情報通信の復旧対応を顧みて」



木 下 茂 君

年末が近づき、そろそろ一年をふりかえる時節となりました。

今年は、年始にニュージーランド地震で、富山外国語専門学校生の被災があり、3月11日には三陸沖を震源とするマグニチュード9.0という未曾有の巨大地震が発生しました。

震災後、通信ビルにおける設備の被災や商用電源の途絶等が発生し、約150万回線の固定系サービス約14,800局の移動無線局、約15,000回線の企業向けデータ通信サービス等で中断を余儀なくされました。

多くの人命や家屋の被災に対し、ロータリークラブ2610地区からも多くの支援と義援金が送られました。

7月には新潟・福島が豪雨にみまわれました。

7月27日から30日にかけて隣県の新潟は、記録的な豪雨となり雨量が多いところで1,000ミリを超え、河川の決壊・氾濫や土砂崩れが相次ぎ、多くの家屋が床上・床下浸水や全半壊という被害を受け、各地で道路が寸断されいたるところで通行止めが発生しました。

通信設備も、電柱の倒壊や道路陥没などによりケーブルが断線し、回線の故障が続出。

通信工事業界では、「災害対策室」を設置し、NTT情報連絡用のホットラインを開設、緊急復旧活動に応え、休日返上、朝早くから夜遅くまでの現場最前線での奮闘となりました。

9月には、近畿地方、三重、和歌山、奈良県と豪雨が襲いました。

10月から11月にはタイで大洪水となり、工場の浸水などで日本からの進出企業の生産が停滞し、今年の各社の業績に影響が懸念されます。

私ども、通信工事各社は、通信機材の調達と計画停電により、工程の変更が相次ぎましたが、今回の災害対応に電力供給が大きな問題となり、年内をメドに全国1,200箇所、特に東海地区の愛知・静岡・三重・岐阜を先行して、大容量の蓄電池を導入、3時間の利用を24時間使えるようにする工事が行われ多忙な年末となっています。



写真1 基礎ごと流出した七ヶ浜交換局



写真2 管路の破損（ケーブル露出）



写真3 電柱の倒壊（宮城・気仙沼）



写真4 携帯電話基地局の損壊



写真5 MH首部の露出